

# 令和8年度



## 危険物取扱者試験案内

お申し込みは、電子申請(インターネット申し込み)をぜひご利用ください。

(この試験案内の7ページをご確認の上申請するようお願いします。)

申請は当センターホームページから可能です。▶▶▶



### 危険物取扱者とは

一定の数量以上の危険物を貯蔵し、又は取り扱う化学工場、ガソリンスタンド、貯蔵タンク、タンクローリー等の施設は、危険物の種類に応じた危険物取扱者免状を持つ危険物取扱者を置かなければなりません。

#### 危険物取扱者を置かなければならない施設



など

危険物取扱者免状は、取り扱える危険物の種類に応じて、甲・乙・丙の3種類に分類されます。

**甲種**

全類の危険物の取扱い・定期点検・保安の監督

**乙種**

免状に指定する種類の危険物の取扱い・定期点検・保安の監督

**丙種**

第4類の危険物のうち指定されたガソリン、灯油、軽油、重油等の取扱い・定期点検

※甲種又は乙種危険物取扱者が立ち会えば、免状を持たない者も危険物の取扱いを行うことができます。また、甲種、乙種または丙種危険物取扱者が立ち会えば、免状を持たない者も危険物施設の定期点検を行うことができます。

試験内容は最後までよく読んで、記載されている内容に同意した上でお申し込みください。

申し込まれた方は、この試験案内に記載されたすべての事項に同意したものとみなします。

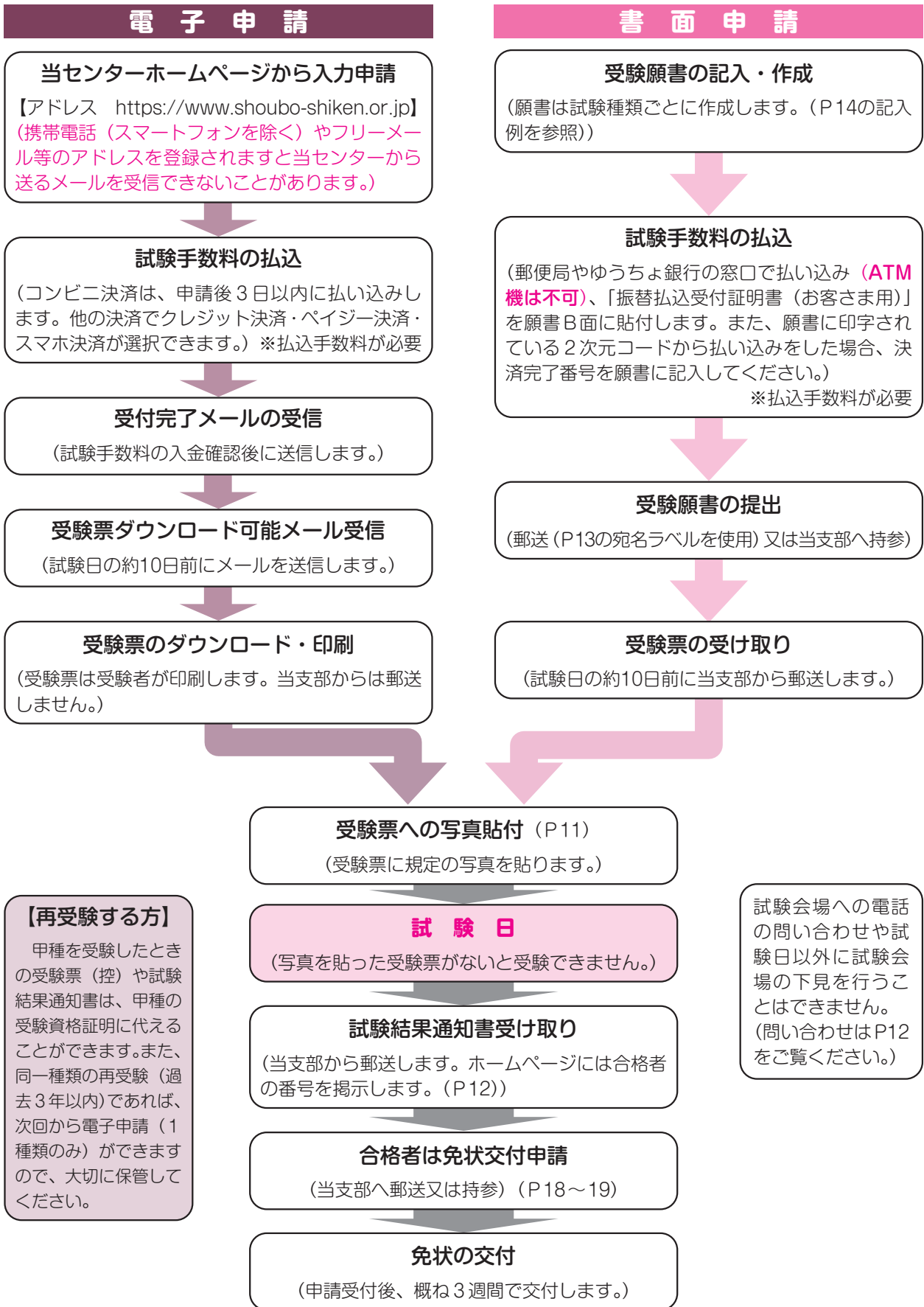
この試験案内は当センターのウェブサイトでもご覧いただくことができます。

<https://www.shoubo-shiken.or.jp/branch/01hokkaido/>



一般財団法人 消防試験研究センター北海道支部

## 受験手続きから合格後の免状交付申請手続きまでの流れ



※ この試験案内は、受験申請から免状交付までの手続きが詳しく掲載していますので、免状交付申請時まで大切に保管しておいてください。(P18~19の内容が合格発表後に重要です)

消防法（昭和23年法律第186号）第13条の5第1項の規定により北海道知事から委任された危険物取扱者試験を次のとおり実施します。

## 1 試験の種類と取り扱うことができる危険物

危険物取扱者免状には甲種、乙種及び丙種の3種類があります。甲種及び乙種は取扱作業及びその立ち会いをすることができ、丙種は第4類危険物のうち指定された危険物に限り取扱作業をすることができます。

試験の種類		取り扱うことができる危険物	
甲種		すべての種類の危険物	
乙種	第1類	酸化性固体	塩素酸塩類、過塩素酸塩類、無機過酸化物、亜塩素酸塩類等
	第2類	可燃性固体	硫化リン、赤りん、硫黄、鉄粉、金属粉、マグネシウム等
	第3類	自然発火性物質及び禁水性物質	カリウム、アルキルアルミニウム、黄りん等
	第4類	引火性液体	ガソリン、アルコール類、灯油、軽油、重油、動植物油類等
	第5類	自己反応性物質	有機過酸化物、硝酸エステル類、ニトロ化合物等
	第6類	酸化性液体	過塩素酸、過酸化水素、硝酸等
丙種		引火性液体	ガソリン、灯油、軽油、重油等

## 2 試験会場

試験会場の名称及び所在地については、受験票（電子申請の方は、本人がダウンロード）で通知（試験日の約10日前）します。

## 3 試験の日時等

試験日、試験の種類、試験地及び受付期間などは、最終ページ（P20）の 別記 の「令和8年度危険物取扱者試験日程表」をご覧ください。

## 4 受験資格

### (1) 甲種

一定の受験資格が必要です。また、受験資格を証明するための書類等の提出が必要になります。

受験資格については、P4の6の(2)「受験資格及び証明書類」を参照し、表中のいずれかの対象者に該当すれば受験できます。

### (2) 乙種及び丙種

受験資格は必要ありませんので、どなたでも受験できます。

## 5 受験申請の方法

受験申請の方法は、電子申請（インターネットによる申請）と書面申請（願書による申請）の2種類があります。具体的な受験手続きは、「11 電子申請の方法」（P7）及び「12 書面申請の方法」（P8）をご覧ください。

## 6 甲種危険物取扱者試験

### (1) 試験科目、問題数及び試験時間

試験科目	問題数	合計	試験時間
①危険物に関する法令（法令）	15問	45問	2時間30分
②物理学及び化学（物化）	10問		
③危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法（性消）	20問		

注) 甲種試験には試験科目の免除はありません。

### (2) 受験資格及び証明書類

受験資格を証明するための書類は、下表の「証明書類」欄を参照し、提出してください。

また、過去に甲種危険物取扱者試験の受験申請をしたことがある方は、その時の「**受験票(控)**」又は「**試験結果通知書**」（資格判定コード欄に番号が印字されているものに限る。）を提出することにより、受験資格の証明書に代えることができます（写し可）。

	対象者	大学等及び資格詳細	願書受験資格欄の記入略称	証明書類(写し可)
[1]	大学等において化学に関する学科等を卒業した方（専門職大学の前期課程を修了した方）	①大学、短期大学、高等専門学校、専修学校 ※注1 ②大学、短期大学、高等専門学校の専攻科 ③高等学校、中等教育学校の修業年限が2年以上の専攻科 ④防衛大学校、職業能力開発総合大学校、職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校、外国に所在する大学等 ⑤専門職大学の前期課程を修了	【大学等卒】	卒業証書又は卒業証明書、学位記（学科等の名称が明記されているもの）
[2]	大学等において化学に関する授業科目を15単位以上修得した方	①大学、専門職大学、短期大学、専門職短期大学、大学院、専門職大学院、専修学校※注1 ②高等専門学校の専門科目 ③大学、短期大学、高等専門学校の専攻科 ④防衛大学校、防衛医科大学校、水産大学校、海上保安大学校、気象大学校、職業能力開発総合大学校、職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校、外国に所在する大学等	【15単位】	単位修得証明書又は成績証明書 ※修得単位が明記されたもの ※外国語の場合は日本語訳を添付
[3]	乙種危険物取扱者免状を有する方	乙種危険物取扱者免状の交付を受けた後、危険物製造所・貯蔵所・取扱所における危険物取扱いの実務経験が2年以上の方	【実務2年】	乙種危険物取扱者免状及び実務経験証明書（注5参照）
		次の4種類以上の乙種危険物取扱者免状の交付を受けている方 ●第1類又は第6類 ●第3類 ●第2類又は第4類 ●第5類	【4種類】	乙種危険物取扱者免状
[4]	修士・博士の学位を有する方	修士・博士の学位を授与された方で、化学に関する事項を専攻した方（外国の同学位も含む。）	【学位】	学位記又は修了証明書 ※学位を取得していること、かつ、専攻等の名称が明記されているもの

注1) 上記 [1] と [2] の専修学校については、修業年限2年以上、総授業時数1700時間以上の専門課程に限り認められ、証明書類として表の書類のほか、次のいずれかの書面（写し可）が必要です。ただし、証明書類に次の内容が記載されている場合は不要です。

①専門士又は高度専門士の称号が付与されていることを証明する書面

②専門課程の修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に要する総授業時数が1700時間以上であることを証明する書面（P13の書式例参照）

注2) 大学、短期大学等における修得単位は、卒業、在学中、中途退学等にかかわらず、通算して算定することができます。また、複数の大学等において単位を修得した場合は、それぞれの単位を通算することができます。

注3) 受験資格は、受験願書A面の「甲種受験資格」欄に、記入略称欄に該当する【 】内の略称を記入してください。

注4) 大学等において化学に関する学科等及び授業科目の例示については、当支部ホームページに掲載しているので、参照してください。

注5) 「実務経験証明書」は、事業主（会社）等の証明です。受験願書「B面裏」の様式を使用して直接記入押印して提出するか、当センターのホームページからダウンロードした様式に記入押印したもの（写し可）を提出してください。（証明者が証明した日に基準を満たすことが必要です。）

## 7 乙種危険物取扱者試験

### (1) 試験科目、問題数及び試験時間

試験科目	問題数	合計	試験時間
①危険物に関する法令（法令）	15問	35問	2時間
②基礎的な物理学及び基礎的な化学（物化）	10問		
③危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法（性消）	10問		

### (2) 試験科目の免除

既に乙種危険物取扱者免状を有する方は、試験科目の「法令」・「物化」の全部が免除になります。

また、第1類若しくは第5類の受験者で火薬類免状を有する方は申請により、「物化」の一部、「性消」の一部が免除になります。

試験科目の免除については、次表のとおりですので、免除資格者に該当し免除を希望される方は、受験願書の科目免除欄に記入し、免状の写しを提出してください。

※火薬類免状は、次の免状を意味します。

- ◆甲種、乙種及び丙種の火薬類製造保安責任者免状（火薬類取締法）
- ◆甲種及び乙種の火薬類取扱保安責任者免状（火薬類取締法）

免除資格者	免除類別	試験科目	免除内容	問題数	合計	試験時間
乙種危険物取扱者免状を有する方	第1類 第6類	①法令	全部免除	0問	10問	35分
		②物化	全部免除	0問		
		③性消		10問		
火薬類免状を有する方	第1類 第5類	①法令		15問	24問	1時間30分
		②物化	一部免除	4問		
		③性消	一部免除	5問		
乙種危険物取扱者免状及び火薬類免状を有する方	第1類 第5類	①法令	全部免除	0問	5問	35分
		②物化	全部免除	0問		
		③性消	一部免除	5問		

## 8 丙種危険物取扱者試験

### (1) 試験科目、問題数及び試験時間

試験科目	問題数	合計	試験時間
①危険物に関する法令（法令）	10問	25問	1時間15分
②燃焼及び消火に関する基礎知識（燃消）	5問		
③危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法（性消）	10問		

### (2) 試験科目の免除

次表の免除資格者に該当する方は、試験科目の「燃消」の全部が免除になります。

なお、免除を希望される方は、次の2種類の証明書類を提出してください。

- ※証明書類とは ～ ①消防団員歴を証明する書類（消防団長等が証明するもの（写し可））  
②消防学校の教育修了証の写し（消防学校長が証明するもの）

免除資格者	試験科目	免除内容	問題数	合計	試験時間
5年以上消防団員として勤務し、かつ、消防組織法第51条第4項の消防学校の教育訓練のうち基礎教育又は専科教育の警防科を修了した方	①法令		10問	20問	1時間00分
	②燃消	全部免除	0問		
	③性消		10問		

## 9 併願及び複数受験

同一試験日の午前と午後に別又は同じ種類を受験できる併願と、同一試験時間帯に複数の種類を受験できる組み合わせは、次表のとおりです。

種 類	午 前	午 後
併 願	乙種第1～6類（受験は1種類）又は丙種	甲種又は乙種第4類
複数+併願	乙種第1, 2, 3, 5, 6類（2種類又は3種類の複数）	甲種又は乙種第4類

注1) 複数受験（午前）については、既に乙種のいずれかの類の免状を取得している方に限り、第4類を除き最大で3種類まで同時に受験できます。

◆2種類受験する場合の試験時間・・・1時間10分

◆3種類受験する場合の試験時間・・・1時間45分

注2) **併願及び複数受験する方で、書面による申請を行う場合、受験願書は種類ごとに作成し、クリップ等で一括して留め、提出してください。（試験手数料もそれぞれ払い込みしてください。）**

## 10 試験当日

### (1) 持ち物

ア 受験票（縦4.5cm×横3.5cmの写真のり付けしたもの） ※複数受験者は類ごとに合計2～3通必要です。

イ 鉛筆又はシャープペンシル（いずれもHB又はB）

ウ 消しゴム

エ 上履き（受験票に記載してある場合）

### (2) 集合時間及び試験開始時刻

受験票に記載されている試験日、集合時刻、試験開始時刻、試験会場等を必ずご確認のうえ、集合時刻までにご着席ください。試験開始前に受験上の留意事項等を説明します。

なお、試験開始時刻から35分間は退室できません。

試 験 種 類	集 合 時 刻	試 験 開 始 時 刻
●乙種第1, 2, 3, 5, 6類 ●乙種第4類（午前の部） ●丙種	午前9時35分	午前10時00分
●甲種 ●乙種第4類（午後の部）	午後1時00分	午後1時30分

注) 乙種第4類については、午前か午後のどちらかに振り分けられます。（指定はできません。）

### (3) 試験方法

種 類	方 法
甲種及び乙種	5肢択一式（マークシート方式）
丙 種	4肢択一式（マークシート方式）

### (4) その他注意事項

ア 次の場合は受験できません。

① 受験票がない場合（複数受験の場合、申請した種類のうち1つでも受験票がないと全ての種類で失格となります。）

② 受験票に貼付する写真をお持ちでない場合（試験会場には写真を撮影できる機械はありません。）

③ 本人と確認できない写真を貼っている場合

④ 試験開始時刻から30分以上の遅刻者

- イ 鉛筆又はシャープペンシル以外の筆記具（ボールペン等）を使用して解答した場合は、機械が読み取れず、0点となることがありますので、絶対に使用しないでください。
- ウ 電卓、定規類、下敷き、電子機器（携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ、スマートグラス等）の類は使用禁止です。飲み物等も机の上に置くことはできません。これらの電子機器類は必ず電源を切り、カバン等にしまってください。また、電子機器類を時計として使用することはできません。
- エ 試験問題集、解答カードは持ち帰り禁止です。
- オ 参考書、法令集等の参照は一切できません。
- カ 次の場合は不正行為とみなし、失格となります。
- ① カンニングペーパー等、電卓、スマートフォン、スマートウォッチ、スマートグラス等の電子機器類を使用する行為
  - ② 試験問題集の一部を切り取ったり、カメラ等で撮影する行為
  - ③ 試験監督員の指示に従わない場合
  - ④ その他不正行為として疑われる場合
- キ 受験票の写真と本人の確認照合を行いますので、必要に応じて本人確認のため監督員等から写真付きの身分証明書（運転免許証等）の提示をお願いすることがあります。

## 11 電子申請の方法

すべての種類の試験で電子申請が可能となっています。

下記事項を確認の上、当センターのホームページの所定の画面から情報を入力してください。

なお、受付時間は、受験願書受付開始日の午前9時から受付最終日（終日受付）となります。

ただし、毎週土曜日の午前1時から午前5時まではシステムメンテナンスのため電子申請することはできません。

**※次の方は電子申請ができないので書面申請をしてください。**

- (1) 同日に危険物取扱者試験と消防設備士試験を午前・午後に分けて両方申請する方
- (2) 12桁の免状番号が掲載されていない免状をお持ちの方

### 【電子申請の留意事項】

- (1) 受験票は、受験者自身がダウンロードし、印刷することが必要なため、自宅にプリンターがない場合はコンビニエンスストアのネットプリント等をご利用願います。
- (2) 申請には電子メールアドレスが必要です。（「フリーメール」のアドレスは避けてください。）
- (3) 既に免状の交付を受けている場合は、免状の記載事項に変更がないことが必要です。（免状の書換申請中の方は書面申請としてください。）
- (4) 受付メ切り日以降は受験内容の変更ができません。
- (5) 過去3年以内に、電子申請をした方又は書面で申請した方は、受験票（控）又は試験結果通知書に印字された「資格判定コード」を利用して「再受験」の申請が可能です。（乙種については他の種類に変えることも可能）ただし、同一試験日に電子申請できる再受験の申請は1種類のみとなり、複数（併願）受験の申請はできません。  
※前回受験した際の受験票（控）又は試験結果通知書がない場合、再受験の申請はできません。
- (6) 選択した受験資格、科目免除に関わる証明書類は、当センターからのメールに記載されたURLからアップロードしますが、対応するファイル形式はJPEG、PDFのみです。
- (7) 各種証明書類の写しは、表裏面も含め全体が確認できるもので、印影が欠けていないものとしてください。（別途原本を確認する場合がありますので、原本は保管願います。）
- (8) 年間30名程度の電子申請をされる団体については、団体一括申請を利用できます。希望する場合は、申請予定の試験日にかかる受付期間開始1週間前までに当支部にご相談ください。
- (9) 複数受験又は併願受験申請をした方は、申請されたすべての種類の受験票を印刷し、証明写真をのり付けして試験会場に持参してください。受験票がすべて揃わない場合は受験できません。
- (10) 上記留意事項は概要ですので、詳細は当センターのホームページ（「電子申請に関するQ & A」等）で確認願います。

## 電子申請に関する問い合わせ先

一般財団法人 消防試験研究センター 電子申請室  
 専用電話（全国共通）0570-07-1000（有料）  
 受付時間 9：00～17：00（土日、祝日、休日、年末年始を除く）  
 （一財）消防試験研究センターホームページ <https://www.shoubo-shiken.or.jp>

## 12 書面申請の方法

- (1) 受験願書については、受験する種類（1種類に1枚）ごとに作成し、次表の書類の提出が必要です。提出書類に不備があった場合は、受験できない場合もありますので、ご注意ください。

提出書類名	留 意 点	
①受験願書	試験手数料の払い込みだけでは受験できません。P14～P16の記載例を参照して記入し、必ず受験願書を提出してください。	
②振替払込受付証明書（原本） （ゆうちょ銀行で払い込みをした方のみ）	・当センター指定の「振替払込受付証明書（お客さま用）」を願書B面の指定の欄にのり付けしてください。（P15を参照） ・願書に印字されている2次元コードから払い込みをした場合、決済完了番号を願書に記入してください。	
③危険物取扱者免状の写し	該 当 者 の み	
④甲種受験資格を証明する書類		既にいずれかの種類の危険物取扱者免状を取得している方は、願書B面裏の指定の欄にのり付けしてください。（P16を参照）
⑤証明する免状の写し		甲種を受験される方は、受験資格を証明する書類（写し可）の提出が必要です。（P4を参照）
⑥資格を証明する書類		火薬類の免状を有し、乙種第1類又は第5類の試験科目一部免除を受ける方は、証明する免状の写しの提出が必要です。（P5を参照）
	丙種の試験科目免除を受ける方は、資格を証明する書類（写し可）の提出が必要です。（P5を参照）	

※各種証明書類の写しは、表裏面も含め全体が確認できるもので、印影が欠けていないものとしてください。

※別途原本を確認させていただく場合がありますので、原本は保管しておいてください。

- (2) 受験願書の提出場所等は、次表のとおりです。郵送する場合は、願書は折らないで寸法大の封筒に入れて提出してください。願書提出は、試験日に係る受付期間内に限ります。また、**受付期間最終日の郵便局の消印のあるものは有効です。**

受付メ切り日以降においては、受験内容についての変更はできませんので、ご注意ください。

受 付 時 間	提 出 場 所
午前9時00分から午後5時00分まで （土日、祝日、休日、年末年始は除きます。）	一般財団法人 消防試験研究センター北海道支部 〒060-8603 札幌市中央区北5条西6丁目2-2 札幌センタービル12階

- 注) 受験願書が受理されているかどうかの問い合わせには、対応することができませんのでご了承ください。特定記録郵便、簡易書留などを利用して送付していただくと、郵便局ホームページ等で配達状況が確認できます。

## 13 試験手数料の納入方法

- (1) 試験手数料

試験手数料（非課税）は次表のとおりです。

甲 種	乙 種	丙 種
7,200円	5,300円	4,200円

払い込まれた試験手数料は、お返しできません。自己都合により試験を欠席してもお返しできません。(欠席の連絡は不要)

(2) 電子申請の場合

電子申請による払込方法は、次の4種類から選択できます。

(払込手数料が必要になります。)

団体一括電子申請 (P7 (電子申請の留意事項) 参照) の場合はかかりません。

決済方法	決済内容
クレジットカード	VISA、JCB、Mastercard、アメリカン・エクスプレス、ダイナースクラブ
ペイジー (Pay-easy)	情報リンク方式、オンライン方式
コンビニエンスストア	セブン-イレブン、ファミリーマート、ローソン、ミニストップ、セイコーマート、デイリーヤマザキ (デイリーヤマザキは一部店舗を除く。)
スマホ決済	PayPay、メルペイ

(3) 書面申請の場合

ア ペイジー決済、コンビニエンスストア決済、クレジットカード決済、スマホ決済

- ・受験願書 (複写面 (B面)) に印刷された2次元コードから電子申請にアクセスし、返信されたメールに記載のURLから支払手続きをします。
- ・上記の支払を行った場合でも「受験願書」の提出は必要です。
- ・納付後は決済完了番号を2次元コードの下にある記入欄に必ず記載してください。

イ 郵便局等での払い込み (所定の手数料が必要です。)

- ・試験手数料は、受験願書と一緒に受領した指定の払込用紙を使って、郵便局又はゆうちょ銀行の窓口で払い込んでください。(ATM機による払い込みは不可)
- ・窓口から受領した「振替払込受付証明書 (お客さま用)」 (原本) を受験願書のB面の試験手数料欄にのり付けしてください。(本人控え用の「振替払込請求書兼受領証」を貼付した場合は、再度、振替払込受付証明書 (お客さま用) を提出してもらいますので、ご注意ください。)
- ・併願又は複数受験の場合は、種類ごとに払い込みし、それぞれの受験願書 (B面) にのり付けしてください。

この部分を貼ると無効となり、受験できなくなります。

この赤い太枠で囲まれた部分を受験願書に貼ってください。(必ず指定の払込用紙を使用してください)

払込取扱票  
金額 ¥5300  
加入者名 乙野三郎  
住所 札幌市中央区〇〇〇〇〇

振替払込請求書兼受領証  
金額 ¥5300  
加入者名 乙野三郎  
住所 札幌市中央区〇〇〇〇〇

振替払込受付証明書 (お客さま用)  
金額 ¥5300  
加入者名 乙野三郎  
住所 札幌市中央区〇〇〇〇〇

本人保管用

受験願書貼付用

払込金額を記入してください。(金額はP8の手数料欄を参照願います。)  
金額の前に必ず¥マークを記入してください。

必ず郵便局の日附印を確認してください。  
※日附印がないものは無効

注1) 「振替払込受付証明書 (お客さま用)」を紛失、汚損等により受験願書に貼付できない場合、当センターでは責任を負えませんので、くれぐれも紛失、汚損等しないようにしてください。

注2) 紛失、汚損等した場合には、再度払込みの上、新たな「振替払込受付証明書 (お客さま用)」を受験願書に貼り付けてください。

なお、再度払い込みをした後で、紛失した「振替払込受付証明書 (お客さま用)」を発見したときは、還付申請により先に払い込まれた試験受験料をお返します。

## 14 受験票及び写真について

受験票の送付	電子申請	申請時に入力された電子メールアドレスあてに「受験票ダウンロード可能メール」を試験日の約10日位前に送信します。受験者本人がダウンロードして受験票を印刷してください。メールが届かない場合は試験日の前日（土日、祝日、休日を除く）の17時まで電子申請室（P8参照）へ連絡してください。
	書面申請	試験日の約10日位前に郵送します。受験票が試験日直前の月曜日までに届かない場合は、必ず試験前日（土日、祝日、休日を除く）の17時まで当支部へ連絡してください。

**受験票の内容をよく確認し、受験票に受験者氏名を記入し、写真を貼って試験会場に持参してください。**

- ・氏名（誤字）・住所に誤りがある場合  
**試験当日**、試験監督員から記載事項の修正用紙を受取り、正しい内容を記入し提出してください。
- ・試験の種類・免除科目に誤りがある場合  
**試験日直前の水曜日**の17時までに当支部へ連絡してください。ただし、申請者の記載及び入力誤りがあるものや試験当日の申し出には応じられません。
- ・受験票を紛失した場合  
**試験当日**、写真付きの身分を証明できる物（運転免許証、学生証など）と写真（1枚）を必ず持参し、試験会場（試験事務局）にお越しください。受験票を再発行します。

- (1) 受験票がない場合、写真を貼っていない場合、本人と確認できない写真を貼っている場合は、受験できないことがありますのでご注意ください。
- (2) 受験票（控）は、合格発表の確認に必要です。また、甲種を再受験される方は、資格の証明に代えることができるので、大切に保管してください。

… 受験票は必ず記載内容を確認して、試験当日写真を貼って持参してください。…

### 《電子申請による受験票の見本》

**注意事項**

- 次の場合は受験することができません。
  - 受験票に写真が貼っていない場合
  - 受験票に本人と確認できない写真が貼っている場合
- 受験票に記載している集合時間までに入室してください。
- 受験票、鉛筆（B又はHB）、消しゴムを持参してください。
- 試験会場への電話の掛かき合わせはしないでください。
- 不正行為及び係員の指示に従わない場合は退場を命じ、失格とします。
- 本人確認のため、身分証明書（運転免許証等）の提示をお願いします。
- 電話による合否の問い合わせには、応じられません。
- 試験会場外での特定業者による受験結果通知の有料サービスは当センターで提供致しませんので、ご注意ください。
- 試験日時の変更が生じた場合は、当センターのホームページに緊急情報又は各支部からの重要なお知らせにて掲示します。

一般財団法人 消防試験研究センター 北海道支部  
〒060-0903 札幌市中央区南一条西五丁目1番12号  
☎(011) 205-5371

**危険物取扱者試験 受験票**

写真  
縦4.5cm×横3.5cm  
写真の裏面に氏名・年齢及び撮影年月日を記載し、写真の裏面に貼付したもの（正装、常服、着替えの上）を身元又はバック（黒）にしっかりと付け付けてください。（色白のバック不可）

受験番号 方名氏名	E1-0001 オゾフ サブロー	試験の種類 乙種第4類
氏名	乙野 三郎	
試験 日時	令和〇〇年〇〇月〇〇日(1/2) 9時35分集合 10時00分試験開始	
試験会場	〇〇〇試験会場 〇〇市〇〇区〇〇町 1-1-1	
(試験室)	01001講義室	
免除科目	免除科目なし	資格判定 コード 01
取得免状		
受験者 現住所	北海道〇〇市〇〇町1-1	

894-4211259555(1000)3 免状  
901-619-0001 0000(1234)  
試験当日、この受験票は回収します。

**危険物取扱者試験 受験票(控)**

受験番号	E1-0001	試験の種類	乙種第4類
方名氏名	オゾフ サブロー		
氏名	乙野 三郎		
試験 日時	令和〇〇年〇〇月〇〇日(1/2) 9時35分集合 10時00分試験開始		
試験会場	〇〇〇試験会場 〇〇市〇〇区〇〇町 1-1-1		
(試験室)	01001講義室		
免除科目	免除科目なし	資格判定 コード	01
取得免状			
受験者 現住所	北海道〇〇市〇〇町1-1		

注：記載内容を確認し、訂正箇所がありまらば、ご連絡ください。  
写真が貼られていない場合は、訂正用紙を貼ってください。

受験の際は、試験会場までご確認ください。  
次の場合は受験することができません。  
1 受験票がない場合  
2 受験票に写真が貼っていない場合  
3 受験票に本人と確認できない写真が貼っている場合  
この受験票(控)は、合格発表の確認と再受験の申し込みに必要なもので、大切に保管してください。

試験当日、必ず写真を貼って持参してください。  
(P11を参照)

氏名を記入してください。

複数受験者の方は「複数受験者の座席番号」が記載されます。

漢字氏名が正しく登録されているか確認してください。  
(誤ってカタカナで登録している方がいます)

印字されている住所を確認してください。

※ 受験票ダウンロード可能メールを試験日の約10日位前に送信しますので、ご自身でA4の用紙に印刷してください。当支部からは郵送しません。  
なお、印刷する際に拡大・縮小して印刷しないでください。

## 《書面申請による受験票の見本》

**危険物取扱者試験 受験票(控)**

複数受験者座席番号(1234)

受験番号	B1-0001	試験の種類	乙種第1類
カナ氏名	オツノ サブロウ		
氏名	乙野 三郎		
試験日時	令和〇〇年〇〇月〇〇日[1/2] 9時35分集合 10時00分試験開始		
試験会場	〇〇〇〇試験会場 〇〇市〇〇区〇〇町 1-1-1		
(試験室)	01001講義室		
免除科目	免除科目あり	資格判定コード	02
既得免状	乙4		

注：記載内容を確認し、訂正箇所がありましたら、ご連絡ください。  
受験票裏面の注意事項をよくお読みください。

受験の際は、試験会場をご確認ください。  
次の場合は受験することができません。  
1 受験票がない場合  
2 受験票に写真を貼っていない場合  
3 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合  
この受験票(控)は、合格発表の確認と再受験の申し込み  
に必要ですので、大切に保管してください。

**危険物取扱者試験 受験票**

**写真**

縦4.5cm×横3.5cm

写真の裏面に氏名・年齢及び撮影年月日を記載し、6ヶ月以内に撮影したもの(正面、無帽、無背景の上三分身像又はパスポート規格)をしっかりのり付けてください。(セロハンテープ不可)

複数受験者座席番号(1234)

受験番号	B1-0001	試験の種類	乙種第1類
カナ氏名	オツノ サブロウ		
氏名	受験者氏名を「かい書」で記入してください。 乙野 三郎		
試験日時	令和〇〇年〇〇月〇〇日[1/2] 9時35分集合 10時00分試験開始		
試験会場	〇〇〇〇試験会場 〇〇市〇〇区〇〇町 1-1-1		
(試験室)	01001講義室		
免除科目	免除科目あり	資格判定コード	02
既得免状	乙4		

8014211225050E100013 免あり  
001-01-0001 00001 (1234)  
試験当日、この受験票は回収します。

試験当日、必ず写真を貼って持参してください。(下記を参照)

複数受験者の方は「複数受験者の座席番号」が記載されます。

氏名を記入してください。

## 【受験票にのり付けする写真】 (免状の写真に使用します。)

サイズに適合した写真をしっかりと受験票にのり付けしてください(セロハンテープ使用不可・のりがはみ出さないように要注意)。

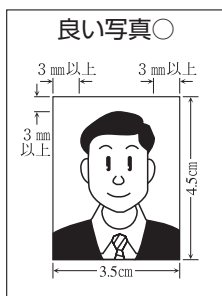
また、下記の【不適切写真例】のほか、免状用として不適切な写真である場合は、免状作成時に写真の再提出を求める場合があります。

### 【写真の条件】

- ・縦4.5cm×横3.5cmの大きさで、ふちがないもの
- ・受験日前6ヶ月以内に撮影された鮮明なもの(カラー・白黒のどちらも可)
- ・正面、無帽(宗教上又は医療上の理由がある場合を除く)、無背景、上三分身像のもの、又はパスポート規格
- ・背景と頭髪の色が同系色でなく、影がないもの
- ・裏面に撮影年月日、氏名、年齢が記載されているもの  
(写真に字が浮き上がらない程度の筆圧で記載すること)
- ・デジタル写真は、写真専用紙に印刷(受験票に直接印刷しない)し、ドット(網状の点)やにじみ等のない鮮明なもの

### 【不適切写真例】

- ◎表面にキズ・汚れのある写真
- ◎イヤホン、サングラスやマスクを着用した写真
- ◎写真のコピー
- ◎目線が正面を向いていない写真、メガネフレームやメガネレンズの照明による反射、頭髪が目にかかっている写真等



## 15 合格基準

甲種、乙種及び丙種危険物取扱者試験ともに、試験科目ごとの成績が、それぞれ60%以上であること。(試験科目の免除を受けた受験者については、その科目を除く。)

なお、乙種第1類又は第5類の受験者で、火薬類免状による試験科目の一部免除を受けた場合は、免除されていない問題数で上記の成績であること。

## 16 合格発表

試験結果は下表の3通りの方法で発表します。

なお、試験の合否及び採点結果等に関するお問い合わせには、一切お答えできません。

発表方法	備 考
当センター北海道支部 掲示板	合格発表日に消防試験研究センター北海道支部の掲示板に合格者の受験番号を公示します。(札幌市中央区北5条西6丁目2-2(札幌センタービル12階))
ホームページ	合格発表日の正午から当センターホームページに合格者の受験番号を掲載します。 ( <a href="https://www.shoubo-shiken.or.jp">https://www.shoubo-shiken.or.jp</a> )
試験結果通知書	合格発表日に受験者全員に郵送します。(圧着ハガキ)

## 17 その他の注意事項

- (1) 試験会場への電話の問い合わせや試験日以外に試験会場の下見を行うことはできません。(下表の問い合わせ先に連絡してください。)
- (2) 身体の機能に障がいのある方で、車椅子の使用、拡大鏡の持込、補聴器の使用など、受験に際して特別な措置を希望される方は、受験申請時に当支部にご連絡ください。
- (3) 試験会場によっては、上履きと下履きを入れる袋が必要となりますので、受験票を確認してください。
- (4) 試験会場によっては、駐車場がない所があります。駐車場のない会場では、会場周辺に違法駐車、迷惑駐車は絶対にしないでください。マイカーの利用による事故や駐車に関するトラブル等には一切責任を負いません。
- (5) 事故等により会場や日程を変更する場合には、当支部からの緊急情報としてホームページに掲載します。特に、気象庁が発表する特別警報等の防災情報に対処して試験日等を変更する場合の緊急情報は、試験開始時刻の2時間前までに掲示します。
- (6) 試験会場周辺での特定業者によるパンフレットやチラシ等の配付は、当支部とは一切関係ありません。

### 試験案内に関する問い合わせ先

☎060-8603 一般財団法人 消防試験研究センター北海道支部  
札幌市中央区北5条西6丁目2-2 札幌センタービル12階  
☎ (011) 205-5371 FAX (011) 205-5373  
受付時間 9:00~17:00 (土日、祝日、休日、年末年始を除く)

※ 消防試験研究センターは試験実施機関であり、受験準備のための講習会や参考書等の出版は、一切行っておりません。

## 甲種受験資格に係る証明書

P4に掲げる単位修得証明書及び同ページの注1)における証明書の内容については、次の書式例を参考にしてください。

### 書式例1 専修学校用受験資格証明書

甲種危険物取扱者試験受験資格証明書(専修学校用)

年 月 日 入学 科 コース  
年 月 日 修了

氏名  
年 月 日 生

学校教育法第124条に定める専修学校として認可を受けた日及び文書番号	
年 月 日	号
課程の名称	○○○○専門課程
修業年限	2年
課程の修了に必要な総授業時数	1700時間

上記のとおり証明する。  
年 月 日  
専門学校 学校長 氏名 印

《注》証明書の書式は例の内容が記載されていれば自由です。

### 書式例2 単位修得証明書

単位修得証明書

年 月 日 入学 部 科  
年 月 日 修了

氏名  
年 月 日 生

化学に関する科目名	修得単位	化学に関する科目名	修得単位
有機化学	4	高分子化学	2
無機化学	4	分析化学	2
燃焼工学	3	反応速度論	2

上記のとおり証明する。  
年 月 日  
大学 学長 氏名 印

《注》証明書の書式は例の内容が記載されていれば自由です。

《注》学長等が「化学に関する分野」と認めた授業科目は、原則として、そのまま単位として認めます。

キ リ ト リ

<table border="1" style="border-collapse: collapse; width: 100%;"> <tr><td style="text-align: center;">0</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">6</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">0</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">8</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">6</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">0</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">3</td></tr> </table>	0	6	0	8	6	0	3	<p>札幌市中央区北5条西6丁目2-2 札幌センタービル12階</p> <p>(一財) 消防試験研究センター 北海道支部行</p> <p>(危険物受験願書在中)</p>	
0									
6									
0									
8									
6									
0									
3									

キ リ ト リ

申請者が、必ず郵便切手を貼ってください。

受験願書を郵送する際、宛名ラベルとして活用してください。北海道以外で受験希望の方は、このラベルは使用できません。

注) 受験願書が受理されているかどうかの問合せには応じることができません。特定記録郵便、簡易書留などを利用して送付していただくと、郵便局ホームページ等で配達状況が確認できます。



# ～書面申請～ 受験願書の複写面（B面）

## 注意事項

- ◎B面は複写式となっています。2次元コード経由で払込みをした場合の決裁完了番号以外に、記入する項目はありません。
- ◎郵便局またはゆうちょ銀行で試験手数料を払い込んだ場合、窓口で受領した「振替払込受付証明書（お客さま用）」を所定の場所に貼ってください。

試験手数料の納入方法の詳細についてはP8の「13 試験手数料の納入方法」の内容をお読みください。

様式第25(第57条関係) 11 危険物取扱者試験受験願書

危

一般財団法人 消防試験研究センター理事長 職 都道府県名	北海道	申請日	令和08年07月27日
申請者氏名	フリガナ オツノ サブロウ 乙野 三郎	生年月日	大(昭)平・令 48年01月09日生 本籍 北海 都府県
郵便番号	060-8603	自宅電話番号 又は携帯電話番号	011-205-5371
住所	北海道札幌市中央区 北5西6-2-1 北海マンション1F-103	勤務先等連絡先	(株)〇〇石油 連絡先電話番号 011-205-5372 内線

火薬類の免状を持っていない方はA面の表の「受けない」欄に〇を付けないでください。

試験日	令和08年09月06日	※1
試験種類	甲②丙種 第一類	※2 受験地
受験地	札幌市	※3 資格
甲種受験資格	火薬類製造保安責任者免状又は火薬類取扱保安責任者免状による試験科目免除を <b>受ける</b>	※4 免除
科目免除	乙種危険物取扱者免状の交付を <b>受けている</b>	※5 併願
	5年以上消防団員として勤務し、かつ、基礎教育又は専科教育の警防科を修了した者に <b>該当する</b>	※6 併願

### ◎払込用紙で払込みの場合

ここに「振替払込受付証明書」をはってください。

振替払込受付証明書(お客さま用)  
(郵便局・ゆうちょ銀行に依頼)  
この券は申請書と併せて提出し、依頼人に交付してください。

払込額 ¥5300

一般財団法人 消防試験研究センター  
00170-3-136220

ご依頼人住所 札幌市中央区〇〇〇〇〇  
氏名 乙野三郎  
電話 011-205-5371  
(郵便局へは印刷面を参照)

貼ってください  
受験願書に

日附印

日附印なき証明券は無効  
(財団法人 消防試験研究センター)  
(承認番号第2015号)

### 郵便局・ゆうちょ銀行で払込みした場合

- 赤枠部分の証明書を指定の欄に貼付してください。
- 貼付するときは全面のり付けとし、セロハンテープは使用しないでください。
- 金額訂正のある証明書、また郵便局の日附印がない証明書は受付できませんのでご注意ください。

### ◎2次元コード経由で払込みの場合

左記の2次元コードで手数料の払込みができます。

QRコード

- ・2次元コードで手数料を払込む場合は、同封されている払込用紙は使用しないでください。
- ・2次元コード読み取り先の注意事項をよくお読みになり、試験日、受験地、試験種類を確認し、記入した願書情報と異なる試験を選択しないようにしてください。
- ・この願書と2次元コードは、固有の識別番号でペアになっております。必ずこの2次元コードを使用してください。

利用できる決済手段：クレジットカード、コンビニエンスストア、ページー、PayPay、メルペイ

決済完了番号(18桁)  
※必ず決済完了番号を下欄に記入してください。

1 2 - 1 2 3 4 5 6 - 7 8 9 - 1 2 3 4 5 6 7

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 本籍の欄は、本籍地の属する都道府県名を記入すること。ただし、外国籍の者は、「外国籍」と記入すること。
- 3 ※印の欄は、記入しないこと。

※団体コード □□□ □ □ □ ※受付機関コード □ □ □ □ □ □ ※分類コード □ □ □ □ □ □

願書識別番号：1120112345673

12345

(B面)

### 2次元コード経由で払込みの場合

- 18桁の決済完了番号を必ず記入してください。記入がない願書は受付できない場合があります。

# ～書面申請～ 受験願書のB面裏

甲種の受験資格又は試験の一部免除の資格を証明する書類（写し可）をこの欄に貼ってください。

## 各種証明書等貼付欄

この部分にのりづけしてください。  
なお、この部分に「振替払込受付証明書」は貼付しないでください。

### 都道府県コード表

北海道 01	福島 07	東京 13	山梨 19	滋賀 25	鳥取 31	香川 37	熊本 43
青森 02	茨城 08	神奈川 14	長野 20	京都 26	島根 32	愛媛 38	大分 44
岩手 03	栃木 09	新潟 15	岐阜 21	大阪 27	岡山 33	高知 39	宮崎 45
宮城 04	群馬 10	富山 11					
秋田 05	埼玉 11	石川 12					
山形 06	千葉 12	福井 13					

- ◎「危険物製造所等における実務経験2年以上」の受験資格で甲種を受験する方は、会社等の証明が必要です。
- ◎他の受験資格で又は甲種以外を受験される方は、必要ありません。
- ◎証明者が証明した日に基準を満たすことが必要です。

### 乙種危険物取扱実務経験証明書

氏名			年 月 日生
取り扱った危険物	第 類	品 名	
取り扱った期間	年 月 日から 年 月 日まで ( 年 月 )		
製造所等の区分	・製造所	・貯蔵所	・取扱所
上記のとおり相違ないことを証明します。			
証明年月日	令和 年 月 日		
事業所名	印		
証明者 役職	印		
証明者 氏名	印		
証明者 電話	-	-	

「ガソリン」、「灯油」等、具体的な品名を記入してください。

該当するものに○を付けてください。

管理職以上の職

事業所（会社等）の印

証明者の役職印又は私印

### 既得危険物取扱者免状（コピー）貼付欄

裏

表

現在、危険物取扱者免状をお持ちの方は科目免除に関わらず  
**必ず免状の写し（表・裏）**を貼ってください。

※各証明書等について、内容確認のため連絡をさせていただくことがあります。

## 資格を活かせる主な業種

### 甲種危険物取扱者免状

全ての種類の危険物について高度な知識を有する者として、危険物の取扱いが必要なあらゆる場面において、安全確保の中心的な立場として活躍することが期待されます。また、その関連業種は多岐にわたります。

### 乙種危険物取扱者免状

種別	危険物の例	危険物を用いる主な製品	主な業種
第1類 (酸化性 固体)	塩素酸ナトリウム	除草剤、殺虫剤、肥料、染料・染色、花火、金属表面処理剤、パルプ漂白剤、着色剤	ソーダ工業、塗料工業、金属工業、医薬品工業、紙・パルプ工業
	硝酸アンモニウム	火薬原料、殺虫剤、冷却剤、肥料	アンモニア工業、医薬品工業、肥料工業
	過マンガン酸カリウム	繊維・樹脂等の漂白、金属着色	合成高分子化学工業、金属工業
第2類 (可燃性 固体)	硫黄	火薬、ゴム加硫剤、漂白・殺菌剤、農薬、染料、蛍光体原料	石油精製工業、合成高分子化学工業、医薬品工業、紙・パルプ工業
	赤りん	軽金属の脱酸、医薬品・農薬等の原料・製造	金属工業、医薬品工業
	マグネシウム	アルミニウム合金添加剤、鉄鋼の脱硫剤	金属工業、硫酸工業
第3類 (自然発火性・禁水性物質)	ナトリウム、リチウム	金属還元剤、電池、合金、染料	ソーダ工業、金属工業、色素材料工業
	炭化カルシウム	金属酸化物の還元、石灰窒素製造	アンモニア工業、金属工業
第4類 (引火性液体)	ガソリン、灯油、軽油、重油	自動車燃料、非常用発電機燃料、暖房用燃料、航空燃料	石油化学工業、自動車修理業、燃料小売業（ガソリンスタンド等）
	ナフサ、トルエン、ギヤオイル、オリーブ油	肥料原料、潤滑油、溶剤、塗料、医薬品、調理用品	石油化学工業、合成高分子化学工業、色素材料工業、食品化学工業、塗装業
第5類 (自己反応性物質)	ニトログリセリン	ダイナマイト、火薬、血管拡張剤	医薬品工業、エネルギー工業
	ピクリン酸	染料、農薬、医薬品	色素材料工業
	ヒドロキシルアミン	農薬、医薬品、半導体洗浄剤、染色、酸化防止剤	医薬品工業、有機化学工業
第6類 (酸化性液体)	過塩素酸	金属・合金・鉱石などの溶解、有機合成用触媒	ソーダ工業、金属工業
	過酸化水素	漂白剤、紙・パルプ漂白剤、医薬品	食品化学工業、紙・パルプ工業、医薬品工業
	硝酸	火薬・爆薬、染料、香料、冶金、電気メッキ、写真製版、医薬品、肥料、有機合成	化学肥料工業、食品化学工業、写真工業、医薬品工業、アンモニア工業、金属工業

#### 他にもこんな業種・事業所で役立つ

自動車製造業  
機械工業  
化粧品業  
農業（農薬・肥料）  
福祉・医療関係施設  
研究機関  
教育機関  
ビル管理業務  
防火管理業務  
警備業務  
デパート  
スーパーマーケット  
大型量販店  
ホテル・旅館  
消防  
警察  
自衛隊  
油槽所  
トラックターミナル  
駐車場  
倉庫業  
運送業  
内装業  
クリーニング業

### 丙種危険物取扱者免状

ガソリン、灯油、軽油など総務省令で指定した第4類の危険物	自動車燃料、ボイラー燃料、潤滑油	燃料小売業（ガソリンスタンド等）
------------------------------	------------------	------------------



必要書類等	<p>③</p> <p>既得の危険物取扱者免状</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 危険物取扱者免状をすでにお持ちの方は、必ずその免状（原本）を提出してください。</li> <li>● 写真書換をしていない古い免状であっても必ず提出してください。なお、紛失又は氏名・本籍の変更（同一都道府県内の変更を除く）があった場合は、再交付又は書換が必要となります。この手続きが完了しないと新しい免状の交付ができませんので、当支部にお問い合わせください。</li> </ul>
	<p>④</p> <p>免状返送用封筒 （新しい免状を申請者に送り届けるための封筒）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 市販の封筒（定形封筒）の表面に申請者の住所・氏名を記入し、簡易書留郵便料460円（R8.4.1現在）分の切手を貼ってください。裏面に受験番号を記入してください。</li> </ul> <p><b>【封筒の作成例】</b></p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px;"> <p>定形封筒</p> <p>長さ14～23.5cm</p> <p>幅 9～12cm</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>(表)</p> </div> <div style="margin-left: 20px;"> <p>自宅（勤務先可）の郵便番号・住所を書きなさい。</p> </div> <div style="margin-left: 20px;"> <p>(裏)</p> </div> </div> <p>※ 申請書を郵送で提出する場合は、必ず免状返送用封筒をつけてください。</p>
提出先		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 〒060-8603 札幌市中央区北5条西6丁目2-2 札幌センタービル12F 一般財団法人 消防試験研究センター北海道支部</li> </ul>
申請方法	郵送	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ <u>上記提出先を記載した封筒に必要書類（①から④）を入れて郵送してください。</u> 郵送される場合は、事故防止のため特定記録郵便をお勧めします。</li> </ul>
	持参	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 上記提出先に直接持参してください。 〔受付時間〕 9：00～17：00（土日、祝日、休日、年末年始を除く）</li> </ul>
新しい免状が届くまでの日数		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 申請書提出から3週間程度かかります。</li> </ul>

### 【その他】

○外国籍の場合

免状交付申請にあたり氏名確認のため、住民票やパスポートなどの提示又は写しを提出していただく場合があります。

○道外在住の方

北海道収入証紙が入手困難な場合は、現金2,900円と免状交付申請書、返送用封筒を現金書留郵便で送付してください。

令和8年度の危険物取扱者試験は、次表のとおり実施する予定です。

**ただし、諸般の事情により日程等を変更する場合がありますため、受験申し込みの前に当センター北海道支部のホームページ等を確認願います。**

別記

## 令和8年度 危険物取扱者試験日程表

区分	試験日	試験地	試験の種類	受験願書の受付期間	合格発表 予 定 日
				書面・電子申請	
第1回	5月17日(日)	函館市 旭川市 北見市 帯広市 釧路市	甲種、乙種(第1～6類) 丙種	4月2日(木) }	6月3日(水)
		小樽市 岩見沢市	乙種(第1～6類) 丙種	4月9日(木)	
第2回	6月14日(日)	札幌市 苫小牧市	甲種、乙種(第1～6類) 丙種	4月23日(木) }	7月1日(水)
		倶知安町 名寄市 稚内市 紋別市 室蘭市	乙種(第1～6類) 丙種	4月30日(木)	
第3回	7月26日(日)	函館市 旭川市 北見市 帯広市 釧路市	甲種、乙種(第1～6類) 丙種	6月11日(木) }	8月13日(木)
		江差町 滝川市 留萌市 新ひだか町 根室市	乙種(第1～6類) 丙種	6月18日(木)	
第4回	9月6日(日)	札幌市 苫小牧市	甲種、乙種(第1～6類) 丙種	7月27日(月) }	9月28日(月)
		倶知安町 岩見沢市 網走市	乙種(第1～6類) 丙種	8月3日(月)	
第5回	10月18日(日)	旭川市 北見市 苫小牧市 帯広市	甲種、乙種(第1～6類) 丙種	9月3日(木) }	11月5日(木)
		小樽市 名寄市 稚内市 室蘭市 浦河町	乙種(第1～6類) 丙種	9月10日(木)	
第6回	11月15日(日)	札幌市 函館市 釧路市	甲種、乙種(第1～6類) 丙種	9月28日(月) }	12月3日(木)
		滝川市 留萌市 網走市 紋別市 中標津町	乙種(第1～6類) 丙種	10月5日(月)	
第7回	12月20日(日)	札幌市	甲種、乙種(第1～6類) 丙種	11月4日(水) } 11月11日(水)	令和9年 1月13日(水)
第8回	令和9年 1月31日(日)	苫小牧市	甲種、乙種(第1～6類) 丙種	12月3日(木) } 12月10日(木)	2月18日(木)
第9回	2月7日(日)	函館市 北見市 帯広市	甲種、乙種(第1～6類) 丙種	12月3日(木) } 12月10日(木)	2月26日(金)
第10回	2月14日(日)	旭川市 釧路市	甲種、乙種(第1～6類) 丙種	12月3日(木) } 12月10日(木)	3月4日(木)
第11回	3月7日(日)	札幌市	甲種、乙種(第1～6類) 丙種	令和9年 1月25日(月) } 2月1日(月)	3月25日(木)